

●小見野地区 まちづくり懇談会記録

平成23年7月11日（月）午後7時～9時00分 （小見野公民館）

魅力あるまちづくり

	質問事項	答弁要旨	答弁者
	<p>①H23年度から第5次総合振興計画が始まっているが、計画段階で町民コメント制度を利用した意見は1件のみであり、審議会とまちづくり協議会も、一般公募の町民参加はまちづくり協議会の5名のみである。 これでは町全体のものとは言えないのではないかと。もっと町民の意見を取り入れるべきではなかったのか。</p>	<p>町民コメントにおいて、一般の意見が少ないことにつきましては、町民アンケートを実施して統計的に意見の集約と補完を行っております。 また、審議会などに一般の方が少ないのご意見につきましては、協議会、審議会などは条例などの規定に従って委員等を選出しておりますので、それに従った人数となっているものです。なお、まちづくり協議会は、一般公募により5人に委員をお願いしました。 総合振興計画は基本構想が10年、基本計画が前期・後期で5年ずつの構成になっており、前期基本計画が終了した時点で、検証を行い、後期を進めていくこととなります。 具体的な事業は、それぞれ実施計画を作成しており、3年毎の計画期間で策定し、毎年検証を行って実施しています。 このような懇談会の場でも具体的なご意見を伺って、実際の実施計画につなげていきたいと考えております。</p>	<p>町長 政策推進課長</p>
	<p>②第5次総合振興計画で福祉関係の部分（第1章）を見てすばらしい内容だと思ったが、実行に不安を感じている。 自分は、60歳から厚生年金を受け取っているが、当初はその年金だけで何とかやっていけるかと思った。ところが段々と国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険などの保険料が上がり、厚生年金だけでは生活も覚束ない状況になっている。 先日、川島町の国民健康保険料が比企郡で一番高いと聞いたが、本当なのか。</p>	<p>国民健康保険料につきましては、これまで比企郡で同額であったものを平成23年3月に値上げさせていただきました。 これは、（平成22年度）国民健康保険の収入不足に対して、一般財源から1億円程度の繰り出しをしており、保険という特定分野に対して、町民の税金を支出していることは、税の公平・公益性の観点から問題があったためです。 また、国民健康保険は、市町村の運営が厳しい状況で、現在埼玉県を一つの区域とする広域化の動きがあります。今回の値上げは、この広域化による制度改正も見据えたものであります。これらの理由から、止むを得ず値上げをさせていただいたものであります。 現在、国民健康保険の医療費は毎年7%以上増加しておりますが、町の傾向として、病気の発見が遅れ、重度疾患となる方が多い状況です。そのため、今年度から早期発見・早期治療のために当公民館でも健康診断等を行いますので、是非受診いただければと思います。</p>	<p>町長</p>
<p>1</p>	<p>③これからの福祉社会を実現していくには、高齢者でもできる仕事を考え、高齢者自らもこの制度を支えていく必要があると思います。 徳島県の上勝町では高齢者が「葉っぱビジネス」で大変成功しています。 また、佐渡にはトキファームというトキによる街おこしの事例もあります。 そのようなものを町でも実施できたら、高齢者も所得を得られ、病気にもならず元気に過ごせるし、若い人も徐々に帰って来ると思う。 町でもそのような先進事例に学び、高齢者でも参加できる街おこしの取り組みを考えてもらいたいと思います。例えば、川島の自然を活かしてメダカやドジョウなどの飼育も考えられます。</p>	<p>「葉っぱビジネス」のような高齢者も参加できる産業については、今後研究していきたいと思っております。 なお、荒川流域でコウノトリの自然回帰とまちおこしをリンクさせた取り組みをおこなっており、川島町も参加しております。 コウノトリの自然回帰という夢の実現には多くの人の協力が必要になると思っておりますが、町も協力をしていきたいと考えております。</p>	<p>町長</p>

	<p>農業委員からTPPの反対署名の依頼があったが、地区のなかでも色々な考え方の人がいるので、地区の総会で依頼するのは問題があるのではないかと。</p> <p>また、それに町は関与しているのか。</p>	<p>農業委員会は独立した行政機関となっております。お尋ねの依頼は、農業委員の全国組織からのものと認識しており、町が関与しての依頼ではございません。</p>	町長
	<p>平成8年、9年で区長をやらせてもらったが、区長配送に役場職員が2人で来ていた。</p> <p>宅配業者は1人でやっているのか、その当時に1人で十分ではないかと提案したが、現在はどうかしているのか。</p>	<p>現在は基本的には1人で区長配送の対応を行っております。</p> <p>ただし、新人に道を指導するときや荷物が多い時には2人でやっている場合もあります。</p>	総務課長
2	<p>人口予測が1,000人減るような予測だが、これにぎわいの創出になるのか。</p> <p>また、市街化調整区域に定住化を図り、にぎわいを創出することのことが、調整区域よりも、インター周辺の遊休農地などを市街化区域にして、にぎわいを創出する方がよいのではないかと。</p>	<p>にぎわいの創出については、引き続きインター周辺での商業を含めた産業振興を図っていきたくて考えております。</p> <p>市街化調整区域の定住化というのは、中山・伊草以外の4地区での深刻な少子・高齢化の状況を何とか活性化できないかとのことから考えたものです。</p> <p>都市計画の区域を定めることによって、住宅建築の規制を緩和し、人口減少抑制が出来ないかと考えたものであります。</p> <p>今回の総合振興計画でも、町の全体的な人口バランスを補っていくことを強く掲げていますので、ご理解いただければと思います。</p>	町長
3	<p>①定住の問題とのことですが、滑川町では、3人目の出産祝い金や学校給食費の無料化をしていますが、そのような思い切った施策が必要ではないのか。</p>	<p>滑川町の人口増加は、つきのわ駅周辺での東武による宅地開発の効果が大きいと聞いております。出産祝い金などは、一時的な性格が強く、効果には疑問があり、もっと継続的な制度の方が良いのではないかと考えております。</p> <p>また、給食費については、現在小中学生の給食費の全てが食材費となり、調理のための光熱水費や人件費などの経費は、全て町の一般会計で賄っており、合計2億円程度の費用がかかっております。</p> <p>滑川町のように民間委託をすると、1食あたり81円安くなり、年間では2,700万円程度節減できる試算となっております。</p> <p>無料化は困難ですが、節減できた経費から、少しでも助成できれば、保護者の方の負担軽減になるのですが、なかなか各方面との調整が進んでいない状況です。</p> <p>この問題については、今後も各方面との協議を重ねていきたくて考えております。</p>	町長
	<p>②また、いずれ私たちも高齢者になり、交通弱者になると思うが、徒歩橋に向かう県道沿いの歩道が未整備もままである。交通量も多く歩行者などは大変危険な状態なので、早く整備してほしい。</p>	<p>歩道整備につきましては、地元の地権者のご協力がなければ、進みません。</p> <p>一緒になって問題解決をしていけたらと思いますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p>	町長
4	<p>下小見野の下流部に住んでいるが、上流部に産業廃棄物の処理施設があり、その処理水が地元の細い河川を通じて、地区内の水路に流れてきている。</p> <p>きちんと処理されているとは思いますが、時折悪臭が漂うし、その処理水が溜まった鳥羽井沼の水を農業用水として利用していると本当に大丈夫か不安に思っている（公害でも発生したら大変なことになると思う）。</p> <p>町で水路などの泥を何箇所か採取してもらい、重金属など人体に有害な物質がないかどうか定期的に検査してほしい。</p>	<p>悪臭など確認できる事象があれば、県と一緒に改善命令等の指導を行いますので、町民生活課へご連絡をいただきたいと思います。</p> <p>ご質問の件につきましては、持ち帰りまして現地確認等の対応を検討させていただきます。</p>	町民生活課長

5	<p>毎年生涯カレンダーが各戸に配布されているが、どれくらい費用がかかっているのか。 本当に必要なものなのか、需要があるのか。</p>	<p>近年は280万円程度の費用で、約7,000部作成しています。 町の行事や健診日なども載っていますので、利用されている方も多くいます。 町としては必要性があるという認識で作成しております。</p>	<p>政策推進課長</p>
6	<p>小見野としては、転入者を増やすよりも、いかに子どもを定住させるかだと思っている。 私の子どもも家を建築しようとしているが、手続きが煩雑で家が建てられないでいる。他の家では外にマンションを買った子どももいる状況である。 法律で決まっているのは分かるが、もっと手続きを簡単にすることはできないのか。</p>	<p>家を建てるには建築基準法などの規制があり、法の制限の範囲で建築をお願いしているところでもあります。 許可の権限をもっているのは、埼玉県になっているのですが、ご相談は町でもお受けしております。 法の個々の基準があり簡単ではありませんが、町の方にご相談いただければ、一緒に建築方法を考えることで、ご支援させていただきます。</p>	<p>まち整備課長</p>
7	<p>かんぱい事業によって、自宅裏の水路が滞留している状況がある。 町は、水路が滞留している箇所を全て把握しているのか。 「美しい景観・自然が守られる町」というならば、水路が流れるようにしてほしい。</p>	<p>水路の滞留とのことですが、水路の延長は膨大でありますので、現状では把握していないというのが実情です。 対応としましては、水路がヘドロや泥などで滞留している場合、各区長の申請に基づいて、町又は土地改良区で出来る限り浚渫などの対応をしている状況となっております。</p>	<p>まち整備課長</p>